

5月18-21日 八尾山の会有志山行九重連山 参加者9名

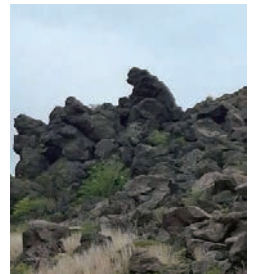
1日目：9：15 牧ノ戸峠→9：53 沓掛山→11：15 星生山→12：37 久住山→13：17 久住山 避難小屋（昼食）→14：36 北千里浜→15：39 法華院温泉

2日目：オプション早朝山行 5：00 法華院温泉→5：57 立中山→6：48 法華院温泉 8：00 法華院温泉→8：13 坊がつる→9：28 雨ヶ池超→自然観察路分岐→11：37 長者原

5月18日夕方フェリーにて九州に向かう。目覚めたら大分港着。予約していたジャンボタクシーに乗り込み牧ノ戸峠へ。いきなりの舗装された急斜面に息が上がる、沓掛山辺りから岩場続き、今回期待していたミヤマキリシマはマダマダ蕾状態で所々しか咲いてないのが残念。途中ふと上を見るとゴリラが座ってるような岩を発見（見かたに依っては色々見えるみたい）山頂までの登りもごつごつした岩場が続き足元に気を付けながら進んで行った。山頂はガスで真っ白で風もキツく寒いので記念写真のみで早々に下山して避難小屋で昼食とする。法華院温泉への下りは前半とは又違った景色を堪能することができた。



2日目有志何人かは朝5時から立中山（ミヤマキリシマが満開だったと後から聞いた）に2時間の登山、残った3人も遅れて追っかけたが下山してきたメンバーが早すぎて分岐手前で合流し一緒に下山して小屋に残ってた人全員で朝食。法華院温泉を出て坊がつるへ。



三俣山、平治山、大船山に囲まれた広大な盆地であるその場所で女子会の皆で♪坊がつる賛歌♪を大合唱した。私の若い頃は山に行くと必ず山の歌を色々歌って楽しんだが今のメンバーは殆ど知らなくて、ちょっぴり淋しい、、、。雨ヶ池、タデ湿原とも水は全然なかった。長者原への下山は新緑の綺麗な時折木漏れ日の歩きやすい道だった。今回は九重“夢大橋”柴石温泉など観光も出来、雄大な山岳に魅了され良かったが、心残りは山一面真っ赤に染めたミヤマキリシマも堪能したかった。

報告：笠井ふみ子